

令和 7 年第 2 回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

令和7年第2回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	7	諸井 義人	林道の管理について 学校教育について	1
2	6	諸上 栄大	ハラスメントについて 子どもの医療について 防災について	2
3	15	梶原 睦也	高齢単身世帯のサポート体制について 空き家対策について	3
4	10	川内 聖二	防災道の駅について 災害復旧等について 兎鹿野地区の防災対策について	4
5	13	芦塚 典子	農業政策について 教育問題について	5
6	12	森田 明彦	嬉野医療センター小児科時間外診療の変更について 西九州新幹線ダイヤ改正後の状況について 「マイナ免許証」制度について 吉田で発掘された赤絵（色絵）の情報発信とその活用について	6
7	1	水山 洋輔	市営住宅等の住宅支援について 公園のトイレについて 自転車ヘルメット着用について	7
8	3	古川 英子	人口減少対策について 河川の安全整備計画について	9
9	5	山口 卓也	災害対策について 通学路の安全について	10
10	11	増田 朝子	在留外国人への支援と多文化共生について 街並みの整備について	11
11	8	山口虎太郎	茶業振興策について 温泉資源について	12

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
12	2	大串 友則	蛍光灯からの切替対策について	13
			駅前の整備及び新幹線を活かしたまちづくりについて	
			物価高騰対策について	
13	4	阿部 愛子	オスプレイ配備について	15
			マイナンバーカード・マイナ保険証について	
			生活保護費について	
			空き家対策について	
14	9	宮崎 良平	嬉野市国民保護計画について	16
			外国人による不動産及び土地取得について	
			市民の生命と財産を守るための防犯対策について	

一般質問 日程	6月12日	諸井義人、諸上栄大、梶原睦也、川内聖二、芦塚典子
	6月13日	森田明彦、水山洋輔、古川英子、山口卓也、増田朝子
	6月16日	山口虎太郎、大串友則、阿部愛子、宮崎良平

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和7年5月19日

通告者(議席番号 7 番)

諸井 義人

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 林道の管理について	1 今年に入ってから米国ロサンゼルス、岩手県大船渡市の山火事、岡山県、愛媛県等の山火事からの教訓をどう生かすか、市内の林道の整備および管理について伺う。 ① 米国および日本での山火事に対する所感を伺う。 ② 市内の林道の路線数と総延長はいくらか伺う。 ③ 林道の管理状況について、消防車両の通行に支障があるところはないか伺う。 ④ 林道側溝の排水機能が低下すると災害に至る可能性があるが、適切な維持管理ができているか伺う。
市長 教育長	2. 学校教育について	1 人口減少下において、将来の日本を背負ってくれる児童生徒の教育は最重要課題と捉えている。最近の教育における諸課題について伺う。 ① 児童・生徒数の推移について伺う。 ② 市内の学力向上の現状について伺う。 ③ ギガスクールおよび英語教育の現状と今後の展望について伺う。 ④ 部活動の地域移行についての見通しについて伺う。 ⑤ 児童・生徒の進学先について伺う。 ⑥ 教員の働き方改革の進捗について伺う。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和7年5月19日

通告者(議席番号 6番)

諸上 栄大

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長 教育長	1. ハラスメントについて	① ハラスメントについては様々な種類があるが、嬉野市におけるハラスメント研修などの取り組みについて伺う。 ② 4月20日の佐賀新聞にケアマネージャーに対してのカスタマーハラスメントについての記事が掲載されていたが、市内福祉事業所及び、介護事業所等においてカスタマーハラスメントの事案等を市は把握しているか。また、本市としての支援策等について伺う。
市 長	2. 子どもの医療について	① 嬉野市における小児救急の状況（夜間、休日等の時間外診療）について、また、件数について伺う。 ② 小児科の対象年齢について伺う。 ③ 今年4月1日より、嬉野医療センターの小児科の時間外の診療時間が短縮されたが、市としてはその状況をどのように捉えられているのか伺う。
市 長	3. 防災について	① 防災に関しては、色々な計画やマニュアルが作成されているが、見直しの時期や変更等はどのように行われているのか伺う。また、ハザードマップの更新頻度について伺う。 ② 要配慮者・支援者のための防災行動マニュアルの内容及び、具体的な活用状況について伺う。 ③ 独居老人の救急医療情報キットの利用状況及び、活用について伺う。 ④ 避難行動要支援者名簿の作成状況等及び、その管理や活用方法について伺う。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 5 月 19 日

通告者(議席番号 15 番)

梶 原 睦 也

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	1. 高齢単身世帯のサポート体制について	今後、高齢化が進むとともに単身世帯も増加する。 それに伴い、特に身寄りのない高齢者においては、様々な課題が想定される。 今こそ早急なサポート体制の構築が必要であると考え、以下を質問する。 ① 高齢単身世帯の現状をどのように捉えているのか伺う。 ② 日常生活における支援体制はどのようになされているか。 (見守り、緊急時の連絡先の把握、食事の提供、買い物支援、ごみ出し、財産管理) ③ 入院時や介護施設などへの入所時の身元保証の課題についての対策はあるのか。 ④ 終活支援についての取り組みはなされているのか。 (遺体の引き取り、火葬の実施、遺骨の取り扱いなど)
市 長	2. 空き家対策について	空き家の把握と今後の見通しについて伺う。 ① 本市の空き家の現状について伺う。 ② 空き家の管理状況や危険度の調査はなされているか。 ③ 空き家を増やさないための対策はあるのか。 ④ 空き家の解体についての課題はどう考えるか。

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和7年5月19日

通告者(議席番号 10 番)

川内 聖二

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	1. 防災道の駅について	今回、佐賀県内では初めて本市の道の駅「うれしのまるく」が5月14日に国道交通省の「防災道の駅」に選定された。 内容としては災害時に広域的な防災拠点として役割を担えるようにハード、ソフト両面の機能強化を国の交付金等で重点的に支援するとあるが、事業の詳細を伺う。 ① 防災道の駅に向けて、市としてのハード、ソフト面での計画及び今後の活用方法等を伺う。
市長	2. 災害復旧等について	令和になり市内では自然災害により各地域で災害が発生してきた。地滑り災害による市道永尾線の復旧工事は完了し、今年の3月下旬から開通した。また木場地区の大規模な土砂崩れに関しても災害復旧の方向性等が示されたが、不動山大舟地区の県道並び市街地内の塩田川の災害に関しては、復旧へ向けての今後の計画等、方向性をはっきり伺っていない。復旧へ向けての計画等を伺う。 ① 令和3年8月の豪雨により被災した大舟地区の県道嬉野川棚線の復旧計画について伺う。 ② 昨年の7月に崩壊したシーボルトの湯の下流左岸側の災害復旧等に関して伺う。
市長	3. 兎鹿野地区の防災対策について	① 以前から井手川内の兎鹿野地区で大雨時に山肌から大量の雨水が流れ、道路のコンクリート舗装を洗い流すほどの流水が発生している。下流域の農地では流水により畑が崩壊した経緯もあるが、このような状況でも当時の防災・減災対策事業等では対応ができなかった。現在、国や県で対応ができる新しい対策事業等はないのか伺う。 ② 市としては、国、県の事業で対応できない防災・減災対策のハード面について、どのような考えか伺う。

様式 1 号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第 6 1 条第 2 項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 5 月 1 9 日

通告者(議席番号 1 3 番)

芦塚 典子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 農業政策について	農水省は、2 0 2 1 年に、国内農林水産業に生産力向上と持続性の両立を目指し、「みどりの食料システム戦略」を策定している。内容は多岐にわたるが、注目は有機農業に大胆な数値目標を掲げている。有機農業の取組面積の割合を、2 0 5 0 年までに全耕地面積の 4 分の 1、100 万ヘクタールまで拡大し、化学農薬の使用量を 5 0 %削減、化学肥料を 3 0 %減らすとしている。 ① 農業の有機栽培について、市の農業政策を伺う。 ② 農水省の事業で、地域ぐるみで有機農業に取り組むモデル地区「オーガニックビレッジ」に取り組む市町があるが、当市としての方針を伺う。 ③ 有機農業に対する農業技術者の育成はどのように行われるか伺う。 ④ 市の農業産出額は、どれくらいか伺う。 ⑤ 農業産物（米麦豆芋類・野菜・果実花き・茶）の産出額を伺う。 ⑥ 農業産出額の目標設定を伺う。 ⑦ 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想の目標（概ね 1 0 年後）について伺う。 ⑧ AI・IoT やスマート農業に対する取り組みは、どのように進められているか伺う。
市 長 教育長	2. 教育問題について	① 近年の不登校の傾向について伺う。 ② 不登校対応コーディネーターが配置されているが、どのような支援が行われているか。また、その事業の効果を伺う。 ③ その他の不登校児童生徒支援について伺う。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 5月 20日

通告者(議席番号 12 番)

森田明彦

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	1. 嬉野医療センター小児科時間外診療の変更に ついて	① 4月1日より嬉野医療センター小児科時間外診療 の変更が行われ、従来の24時間体制での小児科診療 が出来なくなっている。このことで、子を持つ親御さ んから存続を望む声が寄せられている。 病院機構の方も様々な事情がある事と推察するが、 市からも様々な機会を捉えて復活できるよう働きか けを行っていただきたいが如何か。
市 長	2. 西九州新幹線ダイヤ 改正後の状況について	① 当初からお願いもしてきたが、市長をはじめとし て、官民を挙げての運動のおかげで3月15日から武 雄発、長崎方面への始発便が嬉野温泉駅に停車するよ うになり、関係各位に感謝したい。 (嬉野温泉駅7:10発～長崎駅7:33着) 改正後、まだ日が浅いが、通勤通学者への波及効 果はいかがか。 ② この事の告知についてはどの様にされているか。
市 長	3. 「マイナ免許証」制度 について	① マイナンバーカードと運転免許証の一体化、「マイ ナ免許証」制度が本年3月24日から運用が開始され ているが、両方の取得者は手続きが必要なのか、概要 は。
市 長 教 育 長	4. 吉田で発掘された赤 絵(色絵)の情報発信と その活用について	① 昨年の6月議会で取り上げ、一年経過したが、情報 発信およびその活用について進展はあるか。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 5月 21日

通告者(議席番号 1 番)

水 山 洋 輔

嬉野市議会議長 辻 浩一 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 市営住宅等の住宅支援について	住環境の施策は、市民の安全・安心な生活を確保するために重要であり、まちづくり、福祉、防災など多岐にわたる分野との連携が求められる。いわゆる住宅確保要配慮者への支援も様々な課題があるなかで住宅支援について伺う。 ① 市営住宅の改修・改善の考え方や計画について伺う。 ② 市営住宅の管理戸数について、どのように考えているのか伺う。 ③ 住宅確保要配慮者への支援策として、住宅セーフティーネット制度の取り組みについて伺う。 ④ 居住支援のための協議会等の設置について取り組みはされているのか伺う。 ⑤ 空き家バンクについて、住宅セーフティーネット制度も踏まえた制度の検討ができないか伺う。
市長	2. 公園のトイレについて	市内の公園のトイレについて築年数が 30 年以上の施設が増えており改修や更新が必要となってくると考えるが、利用しやすいトイレ作りをどの様に進めて行くのか考えを伺う。 ① トイレの改修または更新計画はどの様に進めているのか伺う。 ② 公園トイレの快適化に向けた取り組みとして調査、研究をどの様におこなっているのか伺う。 ③ 塩田中央公園のトイレについて、女性用のトイレは全てが和式であるが、洋式に改修することは検討できないか伺う。 ④ 塩田中央公園、和泉式部公園に設置してある多目的トイレについて、おむつ交換台やオスメイトの設備がないが、今後バリアフリートイレとしての改修・更新する検討は出来ないか伺う。

市長 教育長	3. 自転車ヘルメット着用について	2023 年 4 月の法改正により自転車に乗る場合にもヘルメットの着用が努力義務化されたが本市の取り組みを伺う。 ① ヘルメットの着用率を市で調査等をしたことはあるか伺う。 ② 小中学校でのヘルメットの着用についてどのような指導を行っているのか伺う。 ③ 市民への自転車乗車時のヘルメット着用を意識づけるための取り組みについて伺う。 ④ 市内の高校生への通学時のヘルメット着用を意識づけるための取り組みについて伺う。 ⑤ ヘルメット購入補助金の制度を検討できないか伺う。
-------------------	--------------------------	--

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 5月 22日

通告者(議席番号 3 番)

古川 英子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長・教育 長	1. 人口減少対策について	嬉野市の出生数は、市勢要覧によると 2000 年には 278 名で 2022 年には 149 名と減少している。 1. 少子化対策にどのように取り組まれているか伺う。 また、出生児に対しての本市独自の取り組みを伺う 2. 移住者の状況について、下記のとおり伺う。 (1)10 年前、5 年前、昨年における外国人の転入者は何名か。 また、外国人ではない市外からの転入者は何名か。また、婚姻のため、入国又は転入された件数を伺う。 (2)外国人の転入者に対して、結婚、出産～保育園や幼稚園入園、小学校入学以降も困らないような対応はどのようなになっているか。 特に言語の問題等はないのか伺う。
市長	2. 河川の安全整備計画について	1. 塩田川およびその支流において安全整備が必要な箇所はどれくらいあるか。 2. 今年度に整備、改修が予定されている件数と内容を承知しているか。 3. 吉田川に架かる飯盛橋下の護岸ブロックが変形をしているが対応はされるのか。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和7年5月26日

通告者(議席番号 5 番)

山口 卓也

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 災害対策について	①市内における停電対策はどのように実施されているか。また、停電被害が発生した場合、市としてどのように対応しているか。 ②予防保全として、電柱や電線等に被害を与える影響のある危険木の事前伐採を進めることはできないか。 ③現在、市が実施している治水対策としてどういったことを実施しているか。また治水対策の目標値なるものはあるのか。 ④雨水の貯留策として、市としてどういった対策を実施しているか。また、ため池の低水管理に取り組むことはできないか。 ⑤農業用排水路の浚渫について、市として対応することができないか。
市長 教育長	2. 通学路の安全について	①バス下吉田線上りの広瀬橋バス停は見通しが悪く、子どもの通学時に非常に危険を感じるが、バス停の移動などの安全策を講じることができないか。

様式1号

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 5 月 26 日

通告者(議席番号 11 番)

増田朝子

嬉野市議会議長

記

No. 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	1. 在留外国人への支援と 多文化共生について	1. 嬉野市における在留外国人人口について ①現在の在留外国人の人数を伺う。 ②在留資格と国籍別の上位3位を伺う。 ③転入手続きの手順を伺う。 ④市民課における窓口対応の現状と課題を伺う。 2. 外国籍の子どもの支援について ①就学前児（乳児、認定こども園等）の支援の対応の現状と課題を伺う。 ②就学の児童・生徒（小学校、中学校）の支援の対応の現状と課題を伺う。 3. 以下の項目において、市としての現状と課題、今後の支援の在り方をどのように考えるか。 ①生活相談、病院での通訳、日本語の勉強、災害情報の提供 ②困りごとの相談受付の一元化ができないか。 4. カフェこくさいじんについて ①事業の目的と内容を伺う。 ②課題を伺う。 ③カフェこくさいじんの今後の展開をどのように考えるか。 5. 在留外国人との多文化共生のためにどのようなことが必要と考えるか。
市長	2. 街並みの整備について	1. 県道佐世保嬉野線（みゆき通り）の芝桜について ①これまでの経緯と現在の管理状況を伺う。 ②今後の計画について伺う。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 5 月 26 日

通告者(議席番号 8 番)

山口 虎太郎

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 茶業振興策について	1. 佐賀県が令和8年に開催される全国お茶まつりの開催地となっているが、嬉野市の開催準備状況を伺う。 2. 今年も茶市況は厳しい状況が続いているが、基幹産業として継続していくための政策をどの様にお考えか伺う。
市長	2. 温泉資源について	1. 温泉資源保護のためには、温泉利用条例策定等が必要だが、源泉モニタリングの公開についてどのような考えか伺う。 2. 温泉資源を今後100年残すために大事な時期を迎えていると考えるが、源泉集中管理の方法をどのように考えているのか伺う。

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7年 5月 26日

通告者(議席番号 2番)

大串 友則

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長 教育長	1. 蛍光灯からの切替対策について	2027年末に多くの蛍光管の製造・輸出入が終了する予定であるが、本市は現状をどのように認識し、どのような対策を検討されているか以下のことを伺う。 1. 本市の市有施設及び道路照明灯には多くの直管蛍光灯があると思うが、主なものとして、道路の照明灯や学校施設、市営住宅の共用部分、市役所両庁舎の蛍光灯においてLED化はどれくらい完了しているのか。また、その個々の計画があれば、計画と進捗率について伺う。 2. LED化による省エネルギー効果と電気料金等のコスト削減の見込みはどれくらいあるのか伺う。 3. 取替後の蛍光管に含まれる水銀による環境汚染のリスクについて、本市はどのような対策を考えられているのか伺う。 4. 市民が家庭で不要になった蛍光管を安全かつ適切に廃棄できるような回収体制はどのようなになっているか伺う。 5. LED照明は初期費用が高いという側面もあるが、市民の買い替えを支援するような補助金制度などは今後検討されないか伺う。 6. 市民や事業者に対して、蛍光管廃止のスケジュールやLED照明に関する情報提供をどのように行っていく予定か伺う。
市長	2. 駅前の整備及び新幹線を活かしたまちづくりについて	嬉野市の道の駅「うれしの まるく」が5月14日に、国土交通省の「防災道の駅」に選定された。災害時に広域的な防災拠点として役割を担えるよう、ハード、ソフト両面の機能強化を国の交付金などで重点的に支援され、佐賀県内では初めての選定となると報道発表があった事を踏まえて以下のことを伺う。 1. 佐賀県で初となる「防災道の駅」に選定されたことにより、本市としてどのような事業計画をされているのか伺う。また、県との連携はどのような形でとられているのか伺う。

市長	3. 物価高騰対策について	2. 昨年度末に「嬉野市新幹線を活かしたまちづくり協議会」が活動休止となったようだが、今回の防災道の駅に選定されたことと関係があるのか伺う。 3. 駅前の民間事業者の整備の進捗状況を伺う。 1. 現在の物価高騰が市民生活に与える影響について、本市はどのように認識しているのか伺う。 2. 食料品、光熱費、燃料費などの価格高騰に対し、例えば、給付金支給、公共料金の減免、生活相談支援体制の強化などが考えられるが、本市としてどのような具体的な対策を考えているのか伺う。 3. 物価高騰が地域経済、特に中小企業や個人事業者に与える影響について、本市はどのように分析しているのか伺う。 4. 原材料費やエネルギー価格の高騰に対し、例えば、融資制度の拡充、経営相談、省エネルギー化支援などが考えられるが、本市としてどのような支援策を考えているのか伺う。
----	---------------	---

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 5 月 26 日

通告者(議席番号 4 番)

阿 部 愛 子

嬉野市議会議長 様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. オスプレイ配備について	① 令和7年7月9日に佐賀空港横の駐屯地に陸上自衛隊のオスプレイが配備されることになっている。オスプレイが輸送する水陸機動団は相浦駐屯地に所属しており、嬉野市にも近いがオスプレイが嬉野市の上空を飛行する可能性があるか伺う。 ② オスプレイが飛行することによって騒音や振動、落下物や墜落等の危険が心配される。万が一事故などが発生した場合の対応は想定されているのか伺う。
市長	2. マイナンバーカード・マイナ保険証について	① マイナンバーカードの返納または保険証利用登録の解除がこれまで何件あったか伺う。 ② 市内の医療機関等でマイナ保険証の読み取りや顔認証が出来ないなどのトラブルがあったか伺う。
市長	3. 生活保護費について	① 佐賀市では本来支給すべきだった生活保護費の障害者加算の支給もれが発覚し、3月補正予算に19件分約950万円が計上された。嬉野市では障害者加算や家族介護料等の支給漏れはないか伺う。 ② これらの加算が支給されている件数は何件あるか。 ③ 嬉野市のケースワーカーは何人か。ケースワーカー一人当たりの担当件数は何件になっているか伺う。
市長	4. 空き家対策について	① 嬉野市の空き家バンク登録によって定住や利活用にどれくらい繋がったか伺う。 ② 空き家バンクに登録されてない空き家はどれくらいあるか。またどのような現状になっているか伺う。 ③ 特定空き家に認定された空き家はあるか伺う。 ④ 空き家の解体撤去にかかる費用を補助する制度を考えられないか伺う。

様式1号

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

令和 7 年 5 月 26 日

通告者(議席番号 9 番) 宮崎 良平

嬉野市議会議長 辻 浩一様

記

No. 1

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市長	1. 嬉野市国民保護計画について	1. 昨今の国際情勢を鑑みた時、武力による他国への侵略等、様々な紛争が後を絶たない現況であり、また東シナ海でも安全保障上の懸念が取りざたされている。そのような中、有事における危機への対応として、国民保護計画の理解及び市民への周知が必要だと考えるが市としてどのように捉えられているのか所感を伺う。 2. 平成19年に策定された嬉野市国民保護計画だが、国際情勢においても、策定当時とは違い、明らかに目まぐるしい変化がみられる。改正等の計画はあるのか伺う。
市長	2. 外国人による不動産及び地取得について	1. 市内において、外国人の方の名義による個人、法人の不動産及び土地取得の現況を伺う。 また不動産及び土地取得後、固定資産税の滞納及び所有者不明等の問題が発生した事案が過去にあったかどうか伺う。 2. 上位法でもある土地基本法等がある中で、難しくはあると思うが、悪質な土地購入及び将来的に安全保障上問題がある予測できるような売買において市としてどのような対策を講じられるのか伺う。
市長 教育長	3. 市民の生命と財産を守るための防犯対策について	1. 全国的に匿名・流動型犯罪グループ、いわゆるトクリュウといわれる組織型犯罪グループによる重大な犯罪が顕著にみられる。嬉野市において、これまで関連する事案等の犯罪があったのか伺う。 2. 刑法犯のうち犯罪捜査過程による犯人逮捕につながったケースとしては、職務質問に次いで、防犯カメラによって容疑者特定まで結びつくケースが増えている。 そのような中、地域団体や法人、一般家庭等での防犯カメラ設置に対する補助制度が見受けられるようになってきたが、市としての見解を伺う。 3. 市内小中学校敷地内外における防犯カメラの設置状況について伺う。

		4. 市の公用車は、すべての車にドライブレコーダー搭載となっていると思うが、昨今、高性能な駐車監視機能付きドライブレコーダー等により、走行中も駐車中も監視カメラの役割を果たしているものもある。現在、市ではどのようなものを使用し、どのような時に映像の確認をし、またそのデータの保存期間等についての詳細を伺う。
--	--	--